広報 7月号 にのみや

第360号　発行日　平成４年(1992年)７月１０日

編集　二宮町広報編集委員会
発行　二宮町総務部企画室　二宮961番地　電話71—3311

二宮町町民憲章

1. 郷土を愛し、自然をいかすきれいな二宮町をつくりましょう。
1. ふれあいを深め、ことばをかけあうさわやかな二宮町をつくりましょう。
1. きまりを守り、良習をはぐくむ住みよい二宮町をつくりましょう。
1. 幸せを願い、健やかな、明るい二宮町をつくりましょう。
1. 教養を高め、文化のかおる豊かな二宮町をつくりましょう。

廃品回収によるリサイクル活動

リサイクルで 減らすゴミ まもる資源

リサイクルによる〝ゴミの減量化〟と〝資源の保護〟は時代の要請するところです。町では「リサイクル対策協議会」を設置し、よりよい方法でリサイクルを推進したいと考えています。

五年間で一割増えたゴミ

町で一年間に処理をしたゴミの量は九千百三十三㌧（平成三年度可燃物不燃物の合計）で、五年前に比べ約十㌫増加しています。この間の人口の増加率は三㌫弱ですから、町民一人が出すゴミの量が着実に増えていることが分かります。

ゴミの減量化を進めるには、みなさんのご協力が不可欠です。ゴミを減らす工夫については広報五月号の中で〝減量化への八箇条〟としてご協力をお願いしましたが、今回はゴミの減量化だけでなく資源の保護という点からも有効な「リサイクル」について考えてみたいと思います。

リサイクルの現状

不用になったものを、他の人に使ってもらったり、古紙を回収しトイレットペーパーとして再生するなど、再利用することを「リサイクル」と呼んでいます。

町では現在分別収集により、空き缶、空きびん、金属類、粗大ゴミなどを回収し、リサイクルに努めています。

廃食油回収事業や生ゴミ処理容器モニター事業もリサイクル活動の一環といえます。

また、子ども会・ＰＴＡ・保育園・幼稚園・消費者団体・自治会等が主体となって古紙やボロ、空き缶、空きびんなどの回収を行っています。（二十六団体で実施）

今後のリサイクル活動

これからのリサイクルの取り組みについては、既にみなさんにご協力をいただいている〝分別収集〟を撤底することによりゴミの減量化を進めたいと思います。空き缶や金属類、ビン・ガラス類は毎日出るゴミとは別に、それぞれ分けて指定された日にお出しください。

また、新しいリサイクルの取り組みとして、次のことを実施あるいは検討していきます。

○　古紙やボロを、毎日出るゴミと分けて収集し、再利用する。

○　昨年より実施された〝廃食油回収事業〟について、全町的に回収拠点を増設（町内四十一か所）するとともに、粉石けん製造用の機械を購入し、石けんづくりを推進します。

○　リサイクルバザーを開催して不用品の再利用への関心を高めます。

○　リサイクルについてのＰＲ活動を充実します。

現在の処分場は

現在の最終処分場（焼却したゴミを捨てる場所）は昭和五十六年三月に完成しました。完成当時は一万一千八百立方㍍の容量がありましたが、平成三年度末までに九千立方㍍が埋められ、残りの容量は二千八百立方㍍となっています。

このままのペースで焼却したゴミなどを捨て続けると、あと三年余りで現在の最終処分場は満杯になってしまいます。そこで町では最終処分場を拡張して対応することにしていますが、焼却するゴミの量を減らす努力を怠れば、早い時期に満杯になると考えられます。

あと三年で満杯

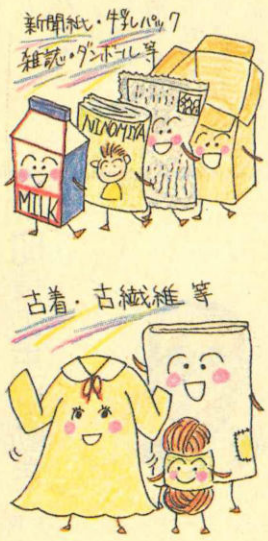
赤信号ともる最終処分場

現在資源ゴミとして回収

空カン・金属・ビン、ガラス類などは〝分別収集〟により資源ゴミとして回収。廃食油については、昨年より回収開始、石けんとして再利用。

今後資源ゴミとして回収予定

古紙、雑誌、古着などを生ゴミと分けて〝毎日出るゴミの日〟に出して頂く予定。



ゴミを資源として生かすために活躍

リサイクル対策協議会

リサイクル対策協議会は〝ゴミの減量化〟と〝資源の再利用〟の観点から、二宮町のリサイクルを推進するため、昨年の七月三十日に発足しました。

三回の会議、研修視察会を実施して、古紙・ボロ等の分別収集や（仮称）リサイクルバザーの開催、小学生の社会科副読本へのリサイクル事業の登載、PR活動の充実、町内資源回収団体調査の実施などを検討しました。検討を加えた内容は「要望書」として町長に伝えられました。

二宮町リサイクル対策協議会委員（敬称略）

氏名	住所	選出母体
菊地芳子	富士見が丘	富士見が丘2子ども会
坪井郁子	山西	梅沢子ども会
服部綾子	山西	茶屋子ども会
平岡清司	百合が丘	一般公募
相田淑子	富士見が丘	一般公募
金目芳子	中里	一般公募
鶴　陽	百合が丘	二宮町消費生活研究会
鳥海恭子	二宮	新日本婦人の会
出塚宏子	川匂	二宮町母親クラブ
熊谷京子	百合が丘	コープかながわ
坂下まさみ	富士見が丘	生活クラブ生協
秋山　守	中里	町PTA連絡協議会
鈴木末子	二宮	町婦人会推せん
菅澤富枝	富士見が丘	町議会推せん
石川　勇	二宮	町経済環境部長

また、研修視察会は十月、秦野にある「ナカノ」（ボロの再生事業所）および平塚市の粗大ゴミ破砕処理施設を見学、今後の町リサイクルへの方法について、もっとゴミの資源化・減量化を進める必要があると、参加した委員から意見が聞かれました。

今年度は町長からの依頼により、昨年度に検討した内容をより充実するため、また実行するために協議を進めていく予定です。（一面の「今後のリサイクル活動」参照）

※本年度の委員は表のとおり。

問合せ　環境衛生センター（☎七二―三七三八）まで。

消費生活展でのバザー

廃食油回収・再利用推進委員

わずかな量を捨てただけでも、環境に大きな影響を与える、使い古しの食用油〝廃食油〟の回収・再利用事業を昨年より開始しました。

回収にあたった方（二十五名）と町民のみなさんのご協力により、全部で四百五十七㌔（ポリタンク二十五本分）の廃食油が回収され、石けんづくりが行われました。できた石けんは公共施設などで使われています。

今年度は、回収拠点を各地区一名ずつ（一色のみ二名）計四十一名の方の協力を得て、事業の充実を図ります。

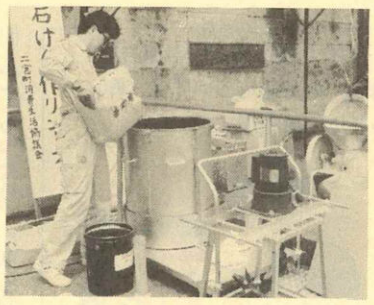
また、新しい試みとして〝粉石けん製造機〟を購入。石けんづくりも積極的に進めていきます。この機械については各種団体や施設に貸し出すことにしています。

回収の方法は

お近くの委員宅（名簿参照）に隔月（地区により偶数月・奇数月の指定あり…名簿に記載）の第三火曜日までに持ち込んでください。

※持ち込む日や方法については各委員ごとに異りますので、ご確認ください。

問合せ　生活環境課生活環境係（内線二四四）まで



活躍が期待される〝粉せっけん製造機〟

廃食油回収・再利用推進委員（敬称略）

奇数月に回収			偶数月に回収		
地区名	委員名	電話番号	地区名	委員名	電話番号
一　色	熊谷宮子	71-2739	富士見が丘1	鎌田和子	73-2856
一　色	石川節子	71-2758	富士見が丘2	坂下まさみ	72-4585
県　営	大熊美喜代	71-7529	富士見が丘3	春木淳子	71-7427
事業団	浜谷正彦	73-2249	上町1	鈴木末子	71-1179
百合が丘1-1	関野公子	72-8288	上町2	大角房恵	71-1532
百合が丘1-2	藤井光江	73-3806	上町3	石黒マサ江	71-1439
百合が丘2-1	日達晴子	71-8038	上町4	伊藤靖子	71-1409
百合が丘2-2	岡野里美	72-5858	中町	橋川悦子	72-1236
百合が丘3-1	山田千鶴子	71-9323	下町1	原悦子	71-1940
百合が丘3-2	平岡清司	71-9401	下町2	原恭子	71-2456
中里北	生沼さな江	72-1107	下町3	奥川俊子	72-0663
中里東	西山京子	71-1776	下町4	古澤泰子	71-0983
中里南	高橋アヤ子	73-1936	梅沢東	小島光江	71-1398
県営中里	布施美津代	72-2608	梅沢中	松本広子	72-2828
中里西	相原須美子	73-1336	梅沢西	松本幸江	71-2364
北新道東	宮坂とき子	71-3234	越地	山本雅子	72-0882
北新道西	相原カネ	72-4439	茶屋	杉崎初江	71-1705
妙見	種田キヨ子	71-1907	釜野	小崎サヨ子	71-1899
谷戸	田中貞子	71-1566	通川匂	内海愛子	0465-43-0211
原田	森照子	71-1812	入川匂	野地スミ子	72-0634
南新道	小山スミ江	72-0403			

リサイクルをすればゴミの山がへる…

一色小　4年
村上大輔くん

ぼくは、リサイクルはとてもいいことだと思いました。たとえば、カンのふたを集めると車いすになるからです。あと、使えなくなったものを、もういちど使えば、ゴミがへるし一人一人が使えなくなったものを「もういちど使えないだろうか」と考えれば、もっとゴミがへると思います。

あと、アルミカンもリサイクルできます。アルミカンだけではなく、家庭にもいろいろリサイクルできるものはあります。リサイクルをすればゴミの山がへります。リサイクルはとてもいいことだと思いました。

リサイクルできるものは、カンのふた、アルミカンなどいろいろなものがあります。みなさんも、いろいろなことをやってみてください。

六月定例町議会

六月十日から十五日まで、六日間にわたって「平成四年第二回二宮町議会定例会」が開催されました。はしご付消防ポンプ自動車製造請負契約の締結など五議案が上程され、慎重な審議の結果いずれも原案どおり可決されました。

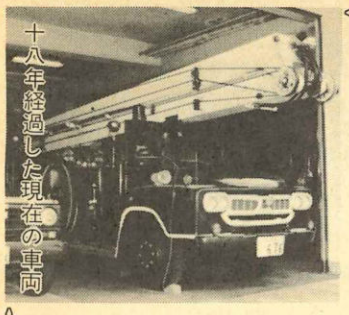
はしご付消防ポンプ自動車製造請負契約

現在のはしご付消防ポンプ自動車は昭和四十九年の配備で、老朽化が著しい。このため最新鋭のはしご付消防ポンプ自動車を購入し、高層建築物等における災害に備えるとともに、合わせて消防力の強化を図ります。

規格　二十五㍍級　二シャーシー四㌧クラス

契約金額　五千七百九十六万八千四百円

契約先　森田ポンプ（株）東京支社



十八年経過した現在の車両

一般会計補正予算

一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ百五十万円を追加し、総額を五十六億七千五百万円としました。

固定資産評価員の選任

固定資産評価員に、池田啓介氏（役場総務部長）が議会の同意を得て選任されました。

この他に二宮町税条例の一部を改正する条例の専決処分や児童遊園地条例の一部を改正する条例が承認されました。

町長の主な動き（6月）

1日…建設大臣と懇談会（東京）
2日…園芸試験場跡地対策特別委員会（役場）・下水道特別委員会（県西湘下水道整備事務所）
3～4日…農業委員会研修会（静岡方面）
5～6日…民生委員研修会（愛知県方面）
7日…白ギス投釣大会
8日…神奈川河川協会総会（横浜）
9日…県町村会打合せ（大井町）
10～15日…六月定例町議会（役場）
11日…富士見が丘婦人会発会式（富士見が丘老人憩の家）
14日…カンナ杯二宮体操競技大会（町立体育館）
16日…農政懇談会（湘南農協二宮町支所）
17～19日…開発公社視察（長崎方面）
22日…廃食油回収再利用事業打合せ会議（保健センター）・登録ボランティア委嘱状交付式（社会福祉センター）
23日…二宮漁港整備計画策定に係る打合せ会議（役場）
24日…二宮なぎなた協会第八回大会（武道館）
25日…大磯二宮防犯協会連合会総会（大磯町）
26日…第十九回二宮納涼花火大会実行委員会（社会福祉センター）中郡保健医療連絡協議会（大磯町）
28日…町消費生活展（社会福祉センター）
30日…健康づくり普及委員育成講座（保健センター）

委員会等の紹介 ⑨

二宮町健康づくり普及委員

町内各地区から三十名の人が選出されております。（名簿別表のとおり）

―委員会の目的

「自分の健康は自分で守る」という日頃の努力と意識の高揚を図るかなめとして、地域や組織団体または暮らしの中での健康づくり運動を通して全町民の健康維持と増進を推進する。

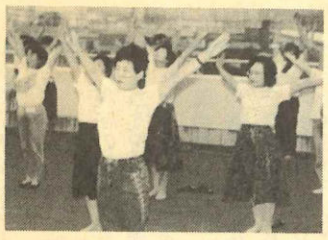
―委員会のメンバー

―活動の内容

○楽しく歩いて健康づくりを実践○町民健康の日に薬草の展示○家庭でできる指圧のサークル活動○老人健康体操の普及など積極的に活動しています。

健康づくり普及委員（敬称略）

地区名	氏名	地区名	氏名
一　色	井上道恵	下　町	須藤君代
一　色	井上国子	中　町	原富久恵
百合が丘1	高橋ゑみ子	上　町	峯尾美江
百合が丘2	大森せつ子	上　町	近藤ひろみ
百合が丘3	菊池妙子	梅　沢	野川美春
中　里	本杉ヨネ	梅　沢	栗原　章
中　里	蛸　文子	梅　沢	松本三恵子
元　町	西脇千枝子	越　地	吉野英子
元　町	戸田咲子	越　地	村田邦子
原　田	松木侑枝	茶　屋	杉崎初枝
富士見が丘1	尾沢三千代	茶　屋	西山登志子
富士見が丘2	山口里栄子	釜　野	西山　市
富士見が丘3	本タミ江	釜　野	須藤節子
下　町	添田啓子	入川匂	浅田良子
下　町	後藤治子	通川匂	内海愛子



二宮町明るい選挙推進委員会

―協議会の目的

民主政治の基盤である〝選挙〟の公正な実現を図るため広く町民の間に明るい選挙意識を育成する。

―協議会のメンバー

会長の玉盛達雄氏を始め、十四名の委員によって構成されています。

―活動の内容

○選挙時における街頭啓発○選挙啓発研修会の開催○新成人に対する啓発活動など明るい選挙実現のため活動しています。

結核健康診断を受けましょう

結核はいまでも怖い

四十年ほど前には十数万人の人が結核のために亡くなっていました。それが急速に少なくなったので「もう結核は片付いた」と誤解している人も多いと思います。

医学の急速な進歩、結核予防の検診などにより結核登録者数は確実に減少してはいますが、現在でも全国で二十二万人以上の人が登録されています。登録者のうち七十五・六%は四十歳以上の人で占められ、また男性は女性の二倍以上となっています。

健康診断で早期発見

二十一世紀に向け、神奈川県の市町村では"結核の罹患（りかん）率をいまの半分にすること"、"若年層から結核患者を出さないこと"を目標にしています。

町では結核の早期発見、予防のため「住民結核健康診断」を毎年実施しています。該当する方は、お近くの会場で受診してください。

対象　十六歳以上の方。ただし、学校や職場または病院で受診する方。あるいは、妊娠中の方や現在結核にかかっている方は除きます。

費用　無料

受診方法　受診票（別途に全戸配布）に必要事項を記入し、上記の会場で受診してください。

結果のお知らせ　検診の結果、異常のあった方にだけ、一か月以内に別途通知いたします。

問合せ　健康管理課保健予防係（内線二六六）まで

住民結核健康診断日程表

月日(曜)	実施場所	実施時間
8月3日(月)	吾妻神社入口	9:45～11:30
	中里児童館	13:00～15:00
4日(火)	神奈中ストアー駐車場	9:45～11:30
	茶屋老人憩の家	13:00～15:00
5日(水)	中南信用金庫駐車場	9:45～11:30
	下町老人憩の家	13:00～15:00
6日(木)	釜野(小沢米店前)	9:45～11:30
	百合が丘老人憩の家	13:00～15:00
7日(金)	海の星幼稚園	9:45～11:30
	富士見が丘1丁目公会堂	13:00～15:00

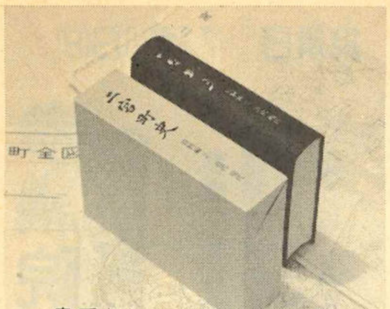
いまごろ結核なんて…
という心のゆるみが赤信号

結核登録者教

（平成2年12月現在）

全国	223,863人
神奈川県	10,227人
（うち40歳以上	7,736人）

町史から発刊のお知らせ


貴重なこの一冊をお手元に

町史第二巻を発刊

町では、明治・大正・昭和期の資料を調査、整理し、その成果をまとめた「二宮町史資料編2・近代現代」を発刊しました。今回の発刊は、二宮町史全三巻の計画のうち第二巻目にあたり、既に発刊されている「二宮町史資料編1・原始古代中世近世」に続くものです。

今回発刊した資料編には、明治初期の一色・中里・二宮・山西・川匂の五か村が足柄県に属していた時代から始まり明治二十二年の市制町村制にともなう吾妻村の誕生、そして昭和十年の二宮町への移行と続きます。

本町の成長の過程を、行財政の動き、生活をささえた人々の生業、文化・教育の流れ、交通、生活環境の変化など、様々な資料を取り上げ収録しました。中には、関東大震災や町制施行、戦時下の町民生活、昭和三十年代の町村合併といった興味深い資料も含まれています。

購読を希望する方には、有料にて頒布しています。どうぞ貴重な資料をお手元に。

書名　二宮町史資料編2・近代現代（A五版、箱入り、九七〇ページ、付図つき）

頒布価格・部数　五千円（消費税込み）　限定千五百部

発売日　七月十日（金）

問合せ・販売場所　総務課町史編さん係（社会福祉センター二階）☎七三―三一六六まで

花火を安全に楽しむために

花火は夏の代表的な風物詩のひとつですが、正しく取り扱わないと火災になったり、やけどをしたりするなど、取り返しのつかない事故になりかねません。

たかが花火と思いがちですが始める前は必ず次のことを守ってください。

こんな点に注意して

安全な場所を選ぶ

花火をするときは、次のような場所を選びましょう。

① 紙くずや枯草、廃材など燃えやすい物が周囲にないこと
② 灯油などの危険物が周囲にないこと
③ 建物から離れていること

気象状況を考える

次のような気象状況のときは花火をしないようにしましょう。

①火災警報が出されているとき
② 強風注意報や乾燥注意報などが出されているとき
③ 風が強いと感じられるとき

注意書きを読む

花火を始めるときは、花火の側面等に記載してある注意書を必ず読んでから点火しましょう。

花火をほぐしたりまとめて点火しない

火薬をほぐして集めたり、数本まとめて点火すると、火薬が一度に燃えて大変危険です。花火はそのままの形で一本ずつ点火しましょう。

バケツを用意する

花火をするときは、必ず水の入ったバケツを用意し、花火の燃えがらなどを、バケツの中で完全に消しましょう。

ボランティア活動

活躍するボランティア

現在町内では、様々な分野で多くの方が「ボランティア活動」をされています。活動内容は、福祉関係、保健関係、文化関係、環境関係、社会教育関係など様々な分野にわたっています。

また、実際のボランティア活動も体の不自由な方やお年寄りの世話をするグループ、自宅の近所を一人で掃除する方、また近所の子どもを集めて昔話を聞かせている方、レクリエーションの指導などいろいろなところで、いろいろな活動をされています。

町でも町民参加のまちづくりを目指して「町民総ぐるみボランティア運動」を提唱することにより、人と人とが助け合う明るい社会の実現とともに、ボランティア活動の喜びをみなさんに知っていただきたいと思います。

そこで、今回からシリーズで「ボランティア活動」を紹介してゆきます。

社会教育ボランティア

本来学習は、各人が自発的意志に基づいて行うことが基本となっており、必要に応じて自分に適した手段や方法を選んで生涯を通して行うものだとされています。

ボランティア活動も一面では様々な人と人とのふれあいの中で考え、かつ学ぶという相互学習の機能も持っています。

そこで、ボランティア活動を人々の「生涯学習」の一つとしてとらえ、次の目的をもって推進したいと考えています。

目的について

① 生涯学習に参加しようとしている人たちを支援する。
② ボランティア自身が活動を通して自己研さんを図る。
③ 社会教育事業の運営や、事業の実施に新しい工夫をもたらし、施設と利用者の結びつきをさらに強くし、社会教育の活性化を図る。

ボランティア講座

五月二十日から六月三日まで七日間にわたり町民総ぐるみボランティア運動の一環として「社会教育ボランティア講座」が開催され、五十五名の方が参加して熱心に講座に耳を傾けました。

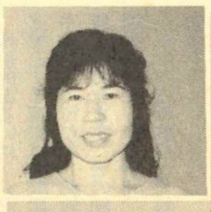
講座を終了した方からは、「とてもよい勉強になりました。自分のためにもなりますのでこれからは折をみて活動してゆきたいです」という声も聞かれました。

受講修了者に伺いました

受講を終えた方に、次のような質問をしてみました。

①参加した動機
②講習会を終えての感想
③今後のボランティア活動の予定

① 定年退職してから、毎日が日曜日なので、何かしたいと思っていたところ、広報でこの講座のことを知り、申し込みました。
② 生まれて始めて、充実した話を聞いたような気がします。
③ これからは長年の経験を生かして、人生相談のようなこともやってゆきたい。


秋山　和子さん

① 若いころから興味を持っていたが、子育てに忙しくて機会がありませんでした。今回広報で講座のことを知り、子育ても一段落したので申し込みました。
② 多くの人が、色々なところで活動していることが分って大変役に立ちました。
③ 会社の休みを利用して、積極的に活動してゆきたい。

加藤　宏さん

久保田歌子さん
浅井　知子さん

① 現在、福祉のボランティア活動などを行っていますが、広報で社会教育のボランティア講座を知り、四人グループで申し込みました。
② 身近でできるボランティア活動がたくさんあることが分って、とてもためになりました。
③ 今回の講座を生かして、ご近所のグループで活動してゆきたいと思います。

参議院議員通常選挙

投票日　7月26日(日)

参議院議員の任期満了にともなう、通常選挙が次のとおり実施されます。〝貴重なあなたの一票〟を無駄にすることのないように、みんなそろって投票しましょう。

投票日及び開票

投票日　七月二十六日（日）
時　間　午前七時～午後六時
投票所　町内八カ所（投票入場券に書いてあります）

投票の方法
①神奈川県選出議員選挙を先に投票します。候補者の個人名を一人だけ記入します。
②次に比例代表選出議員選挙の投票を行います。政党、その他の政治団体の名称、または略称を記入します。個人名を書くと無効になります。

開　票　七月二十六日(日)午後八時より町公民館で行います。
※今回の選挙から松根地区が第八投票所(投票所…富士見が丘老人憩の家）になります。

投票できる資格要件

①　平成四年四月七日までに転入届をした方
②　昭和四十七年七月二十七日までに生まれた方

不在者投票

投票日当日やむを得ない用務、旅行などで投票所へ行くことができない人が前もって行う投票です。
期　間　七月八日～二十五日
時　間　毎日午前八時三十分～午後五時（土・日曜日も可）
場　所　選挙管理委員会事務室（役場二階）
もちもの　印鑑

郵便による不在者投票

身体障害者福祉法第四条に規定する身体障害者（身体障害者手帳に両下肢もしくは体幹の障害もしくは移動機能の障害が一級、二級、心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、もしくは直腸、もしくは小腸の障害が一級もしくは三級の人）または戦傷病者特別援護法第二条第一項に規定する戦傷病者（詳細は省略）の人は、郵便による不在者投票ができます。至急、選挙管理委員会で手続きをしてください。

代理投票

手が不自由などで字が書けない方は、係員に申し出てください。係員があなたの指名する候補者の氏名を投票用紙に代書します。

点字投票

目が見えなくて点字のできる方は、点字で投票できますので係員に申し出てください。

入場券

投票所入場券を各世帯へ郵送します。あらかじめ投票所を確認し、間違いのないようにしてください。また、整理の都合により、投票所へは入場券を有権者ごとにご持参ください。
なお、入場券を紛失されても投票はできます。係員にお申し出ください。

選挙公報

選挙公報は、町政事務連絡委員（区長）を通じて七月二十四日までに各世帯に配布します。
なお、入場券および選挙公報が届かない場合、または選挙に関しての質問などは選挙管理委員会（内線二七六）までお問い合わせください。

大切なときだからこそ
〝この一票〟

ミニ・デイサービスはじまる

体の虚弱なお年寄りに、健康チェックや機能訓練、生活指導、レクリエーションなどを保健センターで行う「ミニ・デイサービス」が五月から始まりました。
先日、取材に伺ったときは、みなさんで七夕（たなばた）飾りを折り紙を使って作りながら、おしゃべりを楽しんでいました。どなたも笑顔が一杯で、いきいきと折り紙に取り組んでいました。
おおむね、六十五歳以上で体の弱い方、参加されてはいかがですか。

池田　八郎さん

問合せ　保健センター（七一―七一〇〇）まで

勉強になります

このサービスは人から教えてもらって知りました。いまは、家でラジオを聞くくらいで時間に余裕があるので、一回目から参加しています。
ここへ来てからは折り紙をしたり、体操をしたりしていい勉強になります。みなさんとお話しできるのが、なによりもうれしいですね。

楽しみが増えました

松尾キクエさん

ミニ・デイサービスに参加する前は、家の中でテレビばかり見ていました。体を動かすことといったら、たまに散歩をするくらいでしたが、ここに来るようになって、楽しみが増えました。
棒体操で体を動かすのはとても気持ちがいいし、折り紙などは手の運動になりますね。それに、参加しているみなさんから色々なお話しを聞くことができ充実した一日を過ごせます。

まずまずの釣果（白ギス投釣大会）

二宮町の初夏の風物詩ともなっている「白ギス投釣大会」が、袖が浦海岸で昨年より二十七名多い百三十二名の参加者を集めて行われました。
当日は一時雨に見舞われましたが、波もおだやかでまずまずのコンデションとなり、大部分の人が白ギスを釣りあげて満足そうでした。

【各部門入賞者】
（上位三名　敬称略）

☆グランドチャンピオン
石崎一郎（二三二㌘）

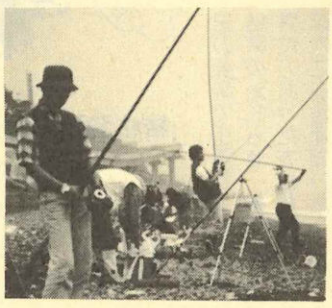
―一般の部
優　勝　石崎一郎（二三二㌘）
準優勝　清水健一（二二二㌘）
三　位　野谷　忠（一九二㌘）

―高齢者の部
優　勝　田口義夫（一六八㌘）
準優勝　平田知雄（一六〇㌘）
三　位　山神国栄（一六〇㌘）

―婦人・子どもの部
優　勝　西山友也（一六五㌘）
準優勝　須藤伸和（一五四㌘）
三　位　谷淵宏明（一一五㌘）

―外道の部
優　勝　脇　純子（二三〇㌘）
準優勝　伊藤聡志（四〇㌘）
三　位　藤原一男（二〇㌘）

※順位は白ギス五尾の重量の合計にて決定。外道の部は白ギス以外の魚一尾の重量にて決定。



私たちは皆様の家庭医です！

運動とエネルギーのおはなし

人間の身体を動かすのは筋肉ですが、この筋肉を動かすためにはエネルギーが必要です。このエネルギー産生には、酸素を必要とする有酸素的エネルギー、酸素を必要としない無酸素的エネルギーに分けられます。
エネルギーは筋肉内で生じますが、筋肉にも有酸素的エネルギーを出す筋肉、無酸素的エネルギーを出す筋肉と役割が決まっていて、それぞれの筋肉の割合は人によって生まれつき異なっています。
これらのエネルギーや筋肉は、どのようにして使い分けられているのでしょうか。
瞬発的あるいはパワー・スピードを必要とする運動は、無酸素的エネルギーで行われ、筋肉内に貯えられた糖質などが使われます。このエネルギーで運動できるのは1～2分間と非常に短時間です。階段を急にかけ上った時ハアハアするのは、無酸素で出したエネルギーをあとから酸素を使ったエネルギーで返しているからです。
持続的あるいはスタミナを必要とする運動は有酸素的エネルギーで行われ、糖質、脂質が使われます。その割合は運動の強さ、持続時間、トレーニングの程度などで異なります。
同じ運動でもその状態により、有酸素的であったり無酸素的エネルギーであったりします。有酸素エネルギーだけを使うものをエアロビックな運動といい、健康スポーツとしては理想的なものです。エアロビックな運動でも、ある強度以上になると無酸素的エネルギー産生がおこり、疲労物質である乳酸が蓄積されてきますので注意しましょう。
運動を行う目的は様々ですが、エネルギーに関しては同じです。各自の目的に合った方法により楽しい運動、スポーツをしましょう。

（横山　修三先生）
中郡医師会広報編集委員編集

二宮の歳時記

お中元

古く中国では一月十五日を上元、七月十五日を中元、十月十五日を下元と呼び、まつりを行ったものだが、その中元の行事が日本にも伝わり、それが盆の行事と日が同じところから混同され、盆に贈り、贈られるものを中元というようになった。もともと、盆には親戚や親しいもの同志の間で、仏に供える供物を贈り、贈られた習慣があったものが中元の贈り物に変わっていったのである。これが次第に範囲が広がっていき、平素お世話になっている人々への感謝のしるしとして贈られるようになった。この二宮でも例外なく年中行事の一つになっている。豊かさに慣れ、驚く程の高級化へのエスカレート傾向が伝えられているが、分相応、社会通念のお付き合いが嬉しい。

夏休み・野外活動

現代の子どもたちは、学習塾通いなどで遊ぶ暇がないといわれている。下校時または電話で「今日遊べる？」「だめ、塾だもん」といった具合である。夏休みともなれば、他人の遊んでいる間に、実力向上とばかり、一定期間特別学習に参加するのが慣いになった。昔は、清掃、ラジオ体操他、小学一年生から六年生、高等科の生徒までが朝の涼しいうちに野外にでかけ、広場で夏季学習帳という毎日の学習、生活を記録する日記帳を上級生が面倒を見ながら学習し、大いに遊んだものである。この中で生活態度を学び、友達仲間のコミュニケーションが生まれ、指導性や協調性等が培われ、先輩、後輩の絆も生まれていった。

高齢者実態調査にご協力を

「二宮町老人保健福祉計画策定」のための
高齢者実態調査にご協力を

二宮町もこの度、高齢社会に対応する整備目標を含めた行政計画として老人保健福祉計画を策定することになりました。そのための基礎資料として「二宮町高齢者実態調査」を実施いたしますので、調査票がお手元に届いた方はご協力下さい。

なお、調査の実施方法としては、郵送で調査票がお宅に届く場合と町の各地区民生児童委員の方々が各々のお宅を訪問して実情をお聞きしながら調査票を作成する方法があります。

この調査により得た結果は今後町で策定する老人保健福祉計画の中に反映されることになっていますのでよろしくお願いいたします。

なお、この調査で得た結果は他の目的で使用することはありません。住民福祉課児童老人係

あんない

代替地民間情報システム

この制度は、提供していただける土地の所有者にその土地の情報を事前に登録（費用無料）していただき、県・市町村が道路整備などの公共事業を進めるうえで代替地が必要となったときにその情報を活用させていただくものです。（6月1日からスタート）具体的には、公共事業により移転をお願いする方が代替地を希望される場合に、登録された情報の中から希望にあった土地を選んでいただき、登録された土地が代替地として提供されたときは、面積など一定要件のもとに譲渡所得特別控除及び軽減率が適用されます。対象となる土地は、代替地として利用できる百平方㍍以上の土地です。多くの情報をお待ちしています。

登録受付け・問合せ　神奈川県平塚土木事務所用地部（☎22―2711内線444）または二宮町役場建設部建設課（内線213）まで

平塚保健所より

①歯ぐきの検診（初妊婦および49歳未満の方）
　と　き　7月28日、8月25日、9月22日
　　初妊婦　　午前9時～10時30分
　　初妊婦以外　午後1時～2時30分
②心の健康相談（心、アルコール等の悩み）
　と　き　7月7日、10日、17日、22日、8月4日、21日、26日、9月1日、11日、30日
　　いずれも午後1時30分～3時30分
③健康生活ドッグ（20歳以上の方）
　と　き　7月10日、24日　午後1時～
　料　金　3,600円
④思春期保健相談（思春期の心や身体について）
　と　き　月～金曜日　午前9時～午後4時
❶～❹すべて会場、申込み・問合せ平塚保健所（32―0130）へ

申告所得税

申告所得税第1期分の納期限は7月31日（金）です。納税は口座振替で！◎すでに振替納税をご利用されている方は、預金残高をご確認されるようお願いします。◎振替納税をご利用されていない方は、お近くの銀行、信用金庫、郵便局または税務署へ納付してください。

問合せ　平塚税務署（☎22―1400）

犬の登録と注射はお済みですか

まだ、犬の登録と注射が済んでいない方は、大至急、最寄りの開業獣医で受けてください。なお、町内の獣医は次のとおりです。

☆高橋獣医（中里986☎71―0898）
☆藤田獣医（百合が丘2―2―2☎73―2211）

問合せ　生活環境課生活環境係（内線244）
　または平塚保健所（☎32―0130）まで

国民年金

日本に住んでいる20歳以上60歳未満の方は、老齢（退職）年金が受けられる方を除いて、必ず国民年金に加入することになっています。

農林漁業、自営業などの方とその配偶者で未加入の方は手続きが必要です。また、サラリーマンの被扶養配偶者の方で届け出をしていない方は早く届け出をしてください。20歳以上の学生の方も、国民年金への加入が必要です。老齢になったときや、不慮の事故により障害者となったときなど将来の年金受給権確保のため、必ず加入手続きをしてください。

社会を明るくする運動（7月1日～31日）

――ふれあいと対話が築く明るい社会――

社会を明るくする運動は法務省が主唱し、すべての国民がそれぞれの立場で力を合わせ犯罪や非行のない明るい社会を築くための運動で、更生保護の立場から行う犯罪・非行予防活動の大きな柱の一つです。保護司会や更生保護婦人会などが中心となり、街頭広報活動・映画会・ミニ集会等を実施し地域住民の参加を得ながら全国的に運動が展開されています。

▲街頭広報活動

募集

「K―DAY」（神奈川デー）

と　き　8月25日～9月1日（8日間）【8月29日（土）…前夜祭、30日（日）…K―DAY】
ところ　オーストラリア・ゴールドコースト市
対　象　神奈川県在住又は勤務者で国際文化交流に興味理解のある個人、及び企業・団体及び関係者
テーマ　神奈川県民とゴールドコースト市民との相互参加によるフェスティバル
参加人員　約500名
申込み・問合せ　（株）キューエイチ・インターナショナル（☎(03)3455―7480）

身体障害者登山会

と　き　8月29日（土）～30日（日）（1泊2日）
ところ　東北の秀峰　安達太良山　1,700m
募集人員　身体障害者30名（10歳以上～70歳未満の心臓病をお持ちでない方）、同行されるボランティア110名
参加費用　身体障害者…無料　ボランティア…一般は23,600円、23歳以下は22,500円
申込み・問合せ　ベルククラブ及び日本救急連盟代表事務所（☎0465―23―0416【室井宅】ご連絡は午後6時以降にお願いします。）

情報

おしらせ

保健センター施設開放

二宮町民によって構成されている団体を対象に保健センター施設を開放しています。

使用できる日と時間帯

月～金曜日 第2、4土曜日 日曜日（8月、1月を除く）	午前9時 ～ 午後4時30分

第1、3、5土曜日　午後12時30分～4時30分

使用できる部屋　多目的室（床）、講習室（畳）、保健指導室（畳）、栄養指導室（調理室）
使用の申込み　使用日前2か月～7日（土、日曜日の場合は10日）までに使用申込書（保健センターにあります）を提出してください。
その他　営利目的や政治活動目的の使用はお断りいたします。
問合せ　保健センター（☎71―7100）まで

保健センター入浴サービス事業

対　象　障害のある在宅の方で、室内移動は自力でできるが、入浴には介助を必要とし、家族などの介助による入浴が困難な方
方　法　保健センターの特殊浴室で、医師、看護婦、入浴介助者、ボランティアなどにより入浴します。また、輸送サービスも併せて行います。
申込み方法　主治医等の入浴証明書を添えて申請書を提出していただきます。（用紙は保健センターにあります。）
費　用　無　料
その他　家族等の付添いが必要です。
問合せ　保健センター（☎71―7100）まで

献血者登録制度

現在、国、県、市町村では、需要の多い血液成分だけを採血して最も回復に時間のかかる赤血球はその場で献血していただく方の体内に戻す「成分献血」の推進を図っていますが、施設に出向いて1時間程度かかることから、「献血者登録制度」へのご協力をお願いしております。この制度は、献血にご協力いただける方を「成分献血」、「全血献血（200㎖、400㎖）」に分けて登録し、血液センターからの依頼に応じて登録者の都合の良い日時に献血していただきます。血液を安定して供給するためにこの制度へのご理解とご協力をお願いします。

問合せ　保健センター（☎71―7100）まで

交通ルールを守って
夏を楽しく安全に
夏の交通事故防止運動
7月21日～30日
二宮町交通安全対策協議会

物価のうごき

6月分（前月比）

・鶏卵	―16円	・豚肉	―5円
L玉10個163円		モモ中肉100g165円	
・じゃがいも	―75円	・灯油	＋35円
1kg221円		18ℓ配達料込み983円	
・サラダ油	―15円		
1kg446円			

消費生活モニター調査結果

町の人口（6月1日現在）

総数	29,789人	（―4）
男	14,622人	（＋6）
女	15,177人	（―10）
世帯数	9,484世帯	（＋20）

（　）内は前月との比較。人口統計から

今月の納期

固定資産税（第2期）	7月31日
国民健康保険税（第2期）	7月31日
国民年金保険料	7月31日

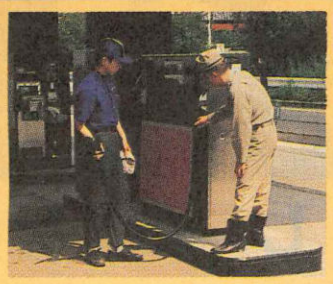
納税は　あすの暮しの　基礎づくり

本紙掲載写真は無料で差し上げます。ご希望の方は企画室広報広聴係（内線三二五）まで。

カメラレポート

公共施設の補修にはげむ、生きがい事業団のみなさん

幼児のムシ歯予防相談


「危険物安全週間」に町内危険物施設二十か所を、消防本部が立入り検査

みんなの広場

富士見が丘婦人会が誕生

六月十一日に富士見が丘老人憩の家で〝富士見が丘婦人会〟の発会式が行われました。これまで富士見が丘の婦人会活動は元町婦人会のメンバーとして行われていましたが、「富士見が丘独自の婦人会を作りたい」という気運が高まり、積極的な会員募集を進めた結果二十七名の会員が集まり、今回の発足となったということです。

これからの活動について、会長の江藤美津江さんは、次のように話されました。

「富士見が丘は色々なところから転入され、新しく町民となった方が多いので、この特色を生かした活動ができればと思っています。

具体的な活動としては〝お年寄りとの茶話会〟や〝敬老会でのお世話〟など福祉を中心に、地域に密着した活動をしてゆきたいですね。」

お花や料理など、サークル活動にも力を入れていきたい、とも話されました。会が一層発展することを願います。

発会式の様子

母と子の原爆展

とき　七月三十一日（金）～八月五日（水）
午前十時三十分より

ところ　西友ギャラリー
内容　○パネル展示○ピースリボン○絵本読み聞かせ
後援　二宮町・二宮町教育委員会

西山典男さん（山西）の作品

第19回二宮納涼花火大会

ところ　袖が浦海岸（バンガロー下）の沖合三百メートルの海上で打ち上げます。
花火　打ち上げ花火、水中投込み花火、水中クジャク、スターマイン等
主催　町観光協会
主管　第十九回二宮納涼花火大会実行委員会
後援　二宮町、二宮町商工会、五ツ浦漁業（株）二宮漁業協同組合、神奈川県、神奈川県観光協会
注意　当日会場周辺の道路は交通規制が敷かれますので警察署や大会役員の指示に従ってください。

渋滞が予想されますので車でのお出掛けはご遠慮ください。

町内かわら版　ちょうないかわらばん

バンガローに壁画出現

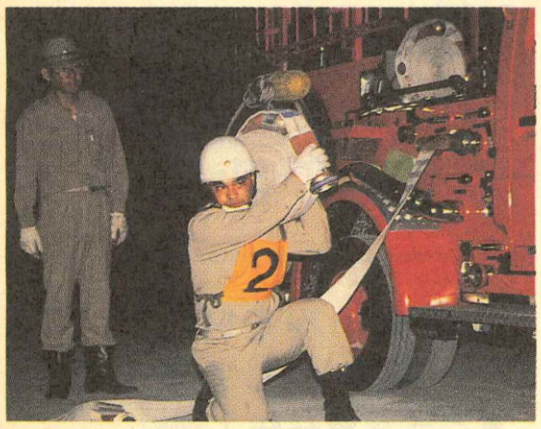
二宮高校のみなさん

袖が浦バンガローが大変身。色とりどりの植物や動物、魚などが壁一面をおおいつくし、熱帯地方に迷いこんだ錯覚にとらわれます。これらの絵は二宮高校と二宮西中学校の美術部の生徒さんが熱心に描いたものです。新しくなった袖が浦プールの管理棟とあいまって、今年の夏は一段と楽しそう。（プール・バンガローともに七月一日より開設しています。）

20周年記念に奨学金贈呈

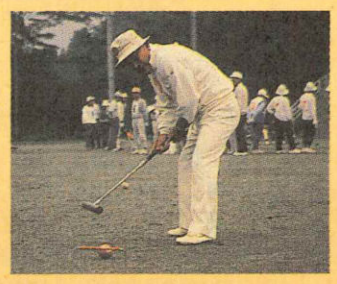
五月二十三日（土）に大磯プリンスホテルで、二宮ロータリークラブ創立二十周年記念式典が行われ、式の中で町長に育英会奨学金として百万円が手渡されました。来年度以降は毎年十万円が十年間にわたって贈呈されるということです。ロータリークラブは以前よりつばきや桜の植樹、学校への図書の贈呈、敬老会での長寿ばしの贈呈など数々の実績を残されています。

夜を徹しての猛特訓



「放水始め！」「放水やめ！」力強い号令が夜空に響き、ゼッケンを付けた消防団員は決められた手順でキビキビと作業をこなしていく。訓練を行っているのは消防団第三分団（元町・富士見が丘地域）の団員のみなさんで、消防団の技術を競う「県消防操法大会（七月三十日実施）」に出場します。大会当日に、みなさんの努力がむくわれることを祈っています。

カンナ杯争奪二宮体操競技大会（町立体育館）


老人ゲートボール大会・優勝百合が丘第二（運動場）

ご自分の体力を再確認…体力テスト会（町立体育館）

うっとおしい梅雨に彩りを添えるあじさい（吾妻山公園）